



はじめに

一校内研修を担当する先生方へ

情報セキュリティの研修をワークショップ型で実施してみませんか？

情報セキュリティは、校務の情報化を進めるに当たって避けて通れない課題といえます。しかし、昨今、教職員が児童生徒の個人情報やUSBメモリ等に保存し、学校から持ち出した際に紛失、盗難に遭った報道が後を絶ちません。

本パッケージでは、こうした学校から個人情報を持ち出す事例を中心に、セキュリティチェックリストや各種ワークシートをパッケージにしました。従来のトップダウン型や講義型の研修ではなく、小グループによるワークショップ型研修で御活用いただき、個々の教職員の情報セキュリティ意識を高めることをねらいとしています。是非、校内研修等にお役立てください。

本パッケージの活用にあたって

■ 多忙な学校に短時間の研修でも活用可能

本パッケージのコンテンツは、以下の六つの章から構成されています。

- I 「セキュリティ・チェックリスト」(5分)
「セキュリティ・チェックリスト解説」(5～10分)
- II 「校内研修・導入編」(10分)
- III 「リスクマネジメント編」(1シート約20分×3)
- IV 「クライシスマネジメント編」(20分)
- V 「研修の振り返り」(5～10分)
- VI 「情報セキュリティ・参考Webページ」



約2時間の研修で順に活用することを想定していますが、研修の時間が十分に取れない場合、一つだけ取り上げて20～30分で活用することもできます。

【研修例1】4月：年度当初の職員会議後、ミニ研修として

- ・「II 校内研修・導入編」(10分)
- ・「III リスクマネジメント編 一学校から持ち出す時一」(20分)

【研修例2】6月：職員会議内で1学期(前期)の成績処理に当たって

- ・「III リスクマネジメント編 一自宅で仕事をする時一」(20分)

■ 効果を上げる研修の進め方

チェックリストやワークシートは、記入用と解説用に分かれています。研修では、まず、各自で考えて記入した後、小グループや全体で発表や協議の時間を取ってください。そこで、セキュリティ意識の「違い」や新たな「気づき」を共有し、最後に解説用のシートで研修のまとめや振り返りをします。

【下記URLからダウンロードして御活用ください】

<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/chousa/kiyou/h22/10-06pack/>

※ 本パッケージの著作権は岡山県総合教育センターに帰属しますが、一般的な情報セキュリティを想定して作成していますので、所管の教育委員会のセキュリティポリシーに応じ、内容を改編して御活用いただいても結構です。